

阿部睦会沿革

- 昭和 23 年 10 月 財団法人阿部睦会設立。阿部倉吉会長に就任。
横須賀隣人会より日の出保育所並びに日の出授産所を譲り受け事業を開始する。
- 昭和 24 年 9 月 旧海軍公廠公員宿舎を改造。養老事業開始。
- 昭和 24 年 11 月 生活保護法による養老施設認可。
- 昭和 27 年 4 月 社会福祉事業法による社会福祉法人に組織変更。
- 昭和 27 年 7 月 高松宮殿下御来園。
- 昭和 27 年 9 月 共楽荘病棟竣工。静養室増設。
- 昭和 28 年 2 月 初代会長阿部倉吉逝去。阿部絢子会長に就任。
- 昭和 29 年 2 月 共楽荘付属診療所認可（19 床）。
- 昭和 29 年 10 月 共楽荘改築 3 ヶ年計画を樹立。第一期工事夫婦寮竣工。木村厚生次官視察。
- 昭和 30 年 3 月 共楽荘改築第二期工事竣工。
- 昭和 31 年 3 月 共楽荘改築第三期工事竣工、田辺厚生次官視察。
- 昭和 37 年 7 月 日の出授産所閉鎖、共楽荘拡張計画を樹立。
- 昭和 38 年 6 月 三浦市初声町下宮田に共楽荘拡張計画の土地を購入。
米軍横須賀基地の協力で敷地造成をなす。
- 昭和 38 年 8 月 老人福祉法制定。共楽荘養老施設より養護老人ホームとなる。
- 昭和 39 年 3 月 共楽荘拡張第一期工事、初声分園竣工。
- 昭和 39 年 8 月 共楽荘の一部を改造。老人福祉法による特別養老ホーム認可。
事業開始定員 50 名。
- 昭和 43 年 3 月 共楽荘病棟を特別養護老人ホームに改築。定員 80 名。
- 昭和 45 年 3 月 共楽荘初声分園増改築。美山ホームとして開園。定員 80 名。
- 昭和 48 年 4 月 夫婦寮を増改築。特別養護老人ホーム増設。定員 120 名。
- 昭和 48 年 7 月 美山ホーム集会室兼作業室新設。
共楽荘養護老人ホーム定員 85 名となる。
- 昭和 52 年 3 月 共楽荘施設内に“いこい”（喫茶室）開設。
- 昭和 53 年 9 月 横須賀市の委託により在宅老人のための入浴サービス事業開始。
- 昭和 54 年 3 月 共楽荘特養ホーム作業室兼倉庫新設。
- 昭和 54 年 3 月 日の出保育園移転新設。定員 120 名。
- 昭和 57 年 6 月 美山ホーム食堂厨房増設。
- 昭和 59 年 4 月 共楽荘コミュニティー友愛センター開設。
- 昭和 61 年 3 月 美山特養ホーム竣工。定員 50 名。
美山ホーム養護棟増改築により全館個室化とする。定員 50 名となる。
- 平成 16 年 3 月 横浜能見台ホーム竣工。定員 80 名。
- 平成 17 年 3 月 美山特養ホーム増改築。新型特養ホーム竣工。定員 80 名。短期入所 14 名。
美山ホーム（養護）定員 30 名となる。